

令和6年度 予算概算要求・機構定員要求の概要

目 次

- I. 予算概算要求の概要
- II. 機構定員要求の概要

令和5年8月



カジノ管理委員会

I. 予算概算要求の概要

区分	令和5年度 予算額	令和6年度 要求・要望額	比較増 △減額
カジノ管理委員会	36.2億円	40.0億円	+3.8億円

※要求・要望額には「デジタル庁一括計上予算」7.4億円を含まない。

[6年度要求額（対前年度増減額）]

1. カジノ管理委員会の運営等 29.5億円(+1.9億円)

◇ カジノ管理委員会の運営に必要な人件費等・事務運営に必要な経費

2. カジノ事業者等の監督体制の整備 4.7億円(+1.0億円)

◇ カジノ事業者等の監督体制の整備に必要な調査、職員の研修に必要な経費

3. 海外規制当局との協力関係の構築等 3.6億円(+1.4億円)

◇ 職員の海外派遣等による海外当局との協力関係の構築、最新のカジノ規制・監督に係る情報収集に必要な経費

4. カジノ事業免許等の審査に必要な経費 2.2億円(+0.0億円)

◇ カジノ事業免許、カジノ関連機器等製造業等の許可等に係る審査に必要な経費

5. <デジタル庁一括計上予算> 7.4億円(▲1.7億円)

◇ カジノ事業者の監督業務等の実施等に向けた情報管理システムの構築及び運用に必要な経費

※ 四捨五入の関係で合計が合わない場合があります。

II. 機構定員要求の概要

カジノ事業者の監督業務などの厳格なカジノ規制に係る執行体制の強化のため、以下の通り要求。

1. 定員要求

事務局職員を10人増員

(令和5年度末定員164名→令和6年度末定員174名)